

将は大きく頷く。	振り絞るような利他のその言葉にもう一度女	「・・・本当にありがとうございました。」	いた。	利他を優しく見つめ、女将は小さく何度も頷	たのかはわかるね。」	「その顔を見るだけでどれほどのものだつ	よる処置が終わったことを報告した。	が空いたため、番才が代わりに女将に紡木に	利他が返事をすると思っただけのだが変に間	「ただいま戻りました。」	こかほつと胸を撫で下ろす安心感を覚える。	カウンターの奥に見えた女将の姿に番才はど	「おかえり。」	れていた。	題の刻まれた五線紙を持ち、その目は赤く腫	他はその手に『Same Page』という	番才と利他は奏涯の間から戻ってきた。利					不思議な申し立て
----------	----------------------	----------------------	-----	----------------------	------------	---------------------	-------------------	----------------------	----------------------	--------------	----------------------	----------------------	---------	-------	----------------------	----------------------	---------------------	--	--	--	--	----------

て	の	女	「	い	つ	膨	は	い	穩	濡		た	両	利	い	な	あ	「	「
、	言	將	そ	て	だ	ら	驚	を	や	れ		。	目	他	曲	い	ん	大	あ
番	い	は	う	い	っ	む	き	告	か	た			か	は	じ	け	た	丈	ん
才	回	表	か	い	た	。	、	げ	な	瞳			ら	は	ゃ	ど	の	夫	。
は	し	情	い	。	と	。	し	た	口	を			ら	は	。	ね	こ	。	ち
女	に	や	。		、	。	か	。	調	真			ら	は		、	と	。	ャ
將	何	声			そ	。	し	。	で	っ			ら	は		あ	。	。	ン
の	か	色			の		。	。	「	直			ら	は		ん			ト
顔	を	こ			空			。	お	ぐ			ら	は		と			コ
を	含	そ			気			。	れ	に			ら	は		こ			。
窺	ん	変			を			。	は	女			ら	は		こ			。
う	で	わ			ゆ			。	こ	將			ら	は		こ			。
。	い	ら			っ			。	。	へ			ら	は		こ			。
	る	な			く			。	。	と			ら	は		こ			。
	よ	か			り			。	。	向			ら	は		こ			。
	う	っ			と			。	。	け			ら	は		こ			。
	な	り			鼻			。	。	、			ら	は		こ			。
	気	と			か			。	。	利			ら	は		こ			。
	が	鼻			ら			。	。	他			ら	は		こ			。
	し	抜			。			。	。	は			ら	は		こ			。
								。	。	。			ら	は		こ			。
								。	。				ら	は		こ			。
								。	。				ら	は		こ			。
								。	。				ら	は		こ			。
								。	。				ら	は		こ			。

に	利	伝	た	無	よ	れ		の	な	だ	考	を	利		言	ら	あ	じ	
カ	他	う	し	用	。	あ		無	い	が	え	重	他		っ	ね	る	て	
ウ	は	こ	た	な	そ	ん		力	自	そ	、	ね	の		て	。	だ	い	
ン	頭	と	ち	こ	れ	た		さ	分	し	そ	合	の		お	あ	が	た	
タ	を	だ	に	と	下	と		ね	だ	何	わ	せ	申		か	ん	、	だ	
ー	下	け	で	同	げ	じ		。	け	と	せ	る	し		ね	た	今	か	
の	、	さ	可	じ	、	断		。	こ	声	。	。	な		ば	に	ず	ら	
椅	こ	ね	能	断	こ	し		。	こ	を	そ	。	さ		な	も	と	こ	
子	れ	。	の	。	い	な		。	に	か	ん	そ	そ		ら	ち	っ	ち	
に	か		は	あ	か	き		。	存	け	時	う	う		や	と	ち	で	
腰	ら		そ	ん	も	ゃ		。	在	て	自	た	ら		も	無	も	準	
掛	の		の	た	論	い		。	す	も	分	っ	何		ら	理	も	備	
け	こ		あ	は	じ	け		。	る	が	だ	た	を		う	が	も	は	
た	と		ん	そ	る	な		。	だ	い	っ	ら	を		こ	あ	始	ん	
。	を		た	う	こ	い		。	け	の	た	何			と	る	め	と	
	を		の	判	と	い		。	で	か	っ				、	そ		と	
	聞		決	断	自	け		。	、	け	っ				し			感	
	く		断	し	体	で				。	。				て				
	た		を	た	が														
	め		手	。	わ														

た。	く			つ	番	こ	「	て	け	利	な	よ		杭	そ	た	え	女	「
。しか	の	次		て	才	を	い	し	言	他	い	。だ		を	の	。部	て、	將	わ
し、	か	の		い	は	去	い	ま	い	は	さ	。だ		穿	言	外	、	の	た
、	い	日		っ	は	る	か	っ	終	振	。い		っ	つ	者	、	番	の	し
い	て	、		た	軽	旨	い	。っ	わ	り	。い		て	て	の	才	は	深	は
つ	も	番		。	く	を	い		る	返	。い		し	し	よ	は	二	さ	い
も	立	才			会	伝	い		と	つ	。い		ま	ま	い	な	人	も	な
の	っ	は			釈	え	い		話	て			ず	い	心	な	を	全	い
窓	も	利			を	お	。		を	さ			れ	の	距	ら	見	て	い
際	い	他			す	い	そ		切	え			な	離	を	れ	な	い	す
の	ら	が			と、	で	れ		り、	く			く	感	な	な	く	。い	す
席	れ	い			急	。そ	か		、	れ			口	じ	な	な	な	。い	す
に	ず	つ			い	。そ	ら		利	ず、			実	口	な	な	な	。い	す
利	食	こ			で	。そ	。。		他	、			を	を	な	な	な	。い	す
他	堂	を			自	。そ	。		に	女			奪	去	な	な	な	。い	す
の	へ	去			室	。そ	。		説	將			い	る	な	な	な	。い	す
姿	と																		

つ	の	何		伏	身	つ	い	「	力	す		た	に	早	よ	「	け	が	な
て	よ	か	「	し	体	て	、	複	無	。安	「	。	肘	朝	ると	利	ら	頭	く
しま	う	で	・	目	を	と	あ	雑	く	心	あ		をつ	の	他	れ	を	、	、
った	な	し	・	にな	起	ころ	の	な	笑	し	つ		き名	日	は	た	か	す	、
て。	結	た	・	った	こ	？	子	表	い	ま			取は	か	ま	め	め	た	、
	末	の	わ	た	し		は	情	番	し			少	明	だ	た	時	、	不
	を	で	た	し	は		ち	を	才	て			し寂	日	だ	に	、	意	に
	迎	し	は	の	、		ゃ	し	は	る			そう	の	っ			に	名
	え	よ	結	番	結		ん	て	食	よ			に	夜	ち			に	取
	た	う	局	才	局		と	る	堂	。			に	だ	ゃ			に	か
	の	か	利	の	利		し	の	中	嬉			に	っ	い			不	も
	で	。	他	目	他		て	に	に	し			に	て	な			意	と
	は	放	さ	を	さ		る	自	足	い			に	さ	い			に	い
	な	っ	ん	覗	ん		の	分	を	け			に	。	よ			に	い
	い	て	と	き	と		に	は	踏	ど			に	。	か			に	い
	か	お	っ	込	と		自	。	み	羨			に	。	っ			に	い
	な	い	て	ん	っ		分	い	入	ま			に	。	た			に	い
	と	か	も	で	っ		は	け	れ	し			に	。	だ			に	い
	、	な	と	く	っ		。	ど	る	。			に	。	っ			に	い
	思	こ	こ	る	っ		。	羨	。				に	。	。			に	い
				。	っ			ま					に	。				に	い

ジ	「	ん	ん	だ	だ	に	で		名	ま	と	果	「	ら	「	つ	た	も	「
と	・	か	だ	よ	よ	は	強		取	あ	思	は	好	」	「	て	の	な	あ
か	・	、	い	？	。	戻	く		は	、	う	変	き	。	喜	る	無	い	「
、	・	さ	！	？	。	っ	生		は	、	こ	わ	に	。	で	よ	鉄	け	「
さ	・	っ	好	？	。	て	き		は	、	こ	ら	し	。	。	。	砲	ど	「
ぱ	・	ぱ	き	？	。	い	て		は	、	こ	た	た	。			で	、	「
り	・	り	な	？	。	っ	い		は	、	こ	ら	ら	。			お	わ	「
し	・	し	物	？	。	ち	っ		は	、	こ	元	い	。			節	た	「
た	・	た	も	？	。	が	て		は	、	こ	の	い	。			介	し	「
も	・	も	の	？	。	参	ど		は	、	こ	世	い	。			な	は	「
の	・	の	が	？	。	っ	う		は	、	こ	界	い	。			行	今	「
の	・	の	食	？	。	て	っ		は	、	こ	へ	い	。			動	で	「
が	・	が	べ	？	。	て	て		は	、	こ	帰	い	。			力	も	「
食	・	食	た	？	。	ど	ど		は	、	こ	ろ	い	。			の	こ	「
べ	・	べ	い	？	。	う	こ		は	、	こ	う	い	。			お	の	「
たい	・	たい	い	？	。	っ	こ		は	、	こ	結	い	。			か	結	「
です	・	です	い	？	。	て	こ		は	、	こ	結	い	。			げ	果	「
」	・	」	い	？	。	て	こ		は	、	こ	結	い	。			だ	は	「
	・		い	？	。	て	こ		は	、	こ	結	い	。			と思	あ	「
	・		い	？	。	て	こ		は	、	こ	結	い	。			思	ん	「
	・		い	？	。	て	こ		は	、	こ	結	い	。			ん	あ	「
	・		い	？	。	て	こ		は	、	こ	結	い	。			ん	ん	「

そ の 言 葉 だ け で こ み 上 げ る も の が あ っ た が 、	く て も い い 。あ ん た は 本 当 に 優 し い 子 だ ね 。」	こ と を 思 っ て の こ と な ん だ と し た ら 気 に し な	「おはよう。なんだいぺこぺこと。昨日の	り た 。」	得 で き る ま で 何 度 も 頭 を 下 げ な が ら 階 段 を 下	う ご ざ い ま す 。」と 挨拶 を し た 後 に 、自 分 で 納	い 振 り を し よ う か と 一 瞬 考 え た が 、「おはよ	と っ た こ と に よ る 内 心 の 気 ま ず さ に 聞 こ え な	て 来 た 女 将 が 呼 ん だ 。昨 日 あ の よ う な 態 度 を	タ ー の 方 を 覗 き 込 ん で い た 番 才 を 外 か ら 帰 っ	食 堂 か ら 自 室 へ 戻 る 途 中 で 気 に な り 、カ ウ ン	「番才や。」				他 が 座 っ て い た 窓 際 の 席 で 朝 食 を 食 べ た 。	番 才 は 献 立 の 札 を い く つ か 渡 し 、こ れ ま で 利	「お願いします。」	と ・ ・ ・ 苺 と ス イ カ か あ 。ち よ っ と 待 っ て て よ	「任せときな！今すぐは・・えーつと、今だ
--	---	--	---------------------	--------------	--	---	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	---	--	-----------	---	----------------------

「	食	堂	の	水	や	お	茶	が	特	別	な	も	の	だ	と	言	っ	た
番	才	は	何	も	言	わ	ず	続	き	を	待	つ	。					
世	界	の	方	が	地	獄	に	な	る	か	も	し	れ	な	い	よ	と	ね
に	残	る	と	い	う	選	択	肢	が	な	い	以	上	、	む	し	ろ	元
「	・	・	・	あ	の	子	に	も	こ	れ	は	言	っ	て	あ	る	。	こ
る	女	将	の	横	顔	を	見	つ	め	る	。							
う	か	と	、	番	才	は	吹	き	抜	け	に	な	っ	た	宿	を	見	
何	か	を	思	案	し	て	い	た	。	や	は	り	何	か	あ	る	の	
そ	の	質	問	を	受	け	て	女	将	は	少	し	の	間	押	し	黙	
	「	利	他	さ	ん	は	、	無	事	に	戻	れ	る	ん	で	す	か	
昨	日	感	じ	た	違	和	感	を	口	に	し	た	。					
番	才	は	あ	の	時	の	女	将	の	話	を	思	い	出	し	な	が	
「	ん	？	な	ん	だ	い	？	」										
し	か	ら	聞	い	て	も	い	い	で	す	か	？	」					
「	そ	う	で	す	か	・	・	・	。	あ	の	っ	！	一	つ	だ	け	
そ	れ	を	伝	え	て	お	き	た	か	っ	た	だ	け	さ	」			
	「	利	他	は	今	日	の	夜	に	戻	る	こ	と	に	な	っ	た	
尋	ね	た	。															
は	「	な	ん	で	し	よ	う	か	？	」	と	で	き	る	だ	け	快	
そ	れ	を	表	に	出	さ	ぬ	よ	う	歯	を	食	い	し	ば	り	、	
																	番	
																	才	

元	「		の	突	ど	り	と	茶	「	「	よ	入	「	「	界	じ	「	「	ね
の	そ	「	か	然	う	直	の	レ	実	え	と	り	全	天	の	ゃ	あ	は	?
物	れ	身	自	の	い	接	S	ベ	際	え	言	し	部	界	食	な	れ	は	「
を	だ	体	分	S	う	大	F	ル	に	。	っ	て	四	の	物	い	は	い	」
口	け	が	で	的	こ	量	な	で	飲	。	た	あ	つ	”	”	何	。	」	」
に	な	拒	も	な	と	の	問	あ	ん	色	だ	あ	あ	だ	だ	も	」	」	」
し	ら	絶	わ	い	が	”	い	ん	た	々	か	ん	る	か	よ	そ	」	」	」
た	ま	反	か	に	起	違	に	だ	か	言	っ	ら	食	い	。	の	」	」	」
こ	だ	応	ら	番	き	う	番	ら	ら	っ	た	堂	外	か	。	効	」	」	」
と	い	を	ま	才	る	？	才	今	わ	て	だ	に	」	」	。	能	」	」	」
で	い	示	だ	は	思	？	何	ま	か	お	ら	行	」	」	。	だ	」	」	」
、	ね	す	い	を	う	？	を	で	る	く	う	く	」	」	。	か	」	」	」
今	。	・	い	考	？	”	考	口	ら	な	が	な	」	」	。	ら	」	」	」
ま	実	と	ね	え	」	を	え	に	あ	ら	、	ら	」	」	。	あ	」	」	」
で	際	か	。°	を		撰	て	し	ん	あ	水	声	」	」	。°	ん	」	」	」
な	は	で	。	述		取	き	て	た	た	や	を	」	」	。°	た	」	」	」
ん	よ	す	。	べ		す	た	き	食	食	お	か	」	」	。°	た	」	」	」
の	り	か	。	た		る	物	た	事	物	お	け	」	」	。°	わ	」	」	」
疑	と	考	。	を		と	”	食	に	物	お	な	」	」	。°	け	」	」	」
問	か	？	。	考		と	”	物	な	”	お	な	」	」	。°	わ	」	」	」

か	い	利	「	か	る	こ	「	の	て	そ	い	じ	明	て	「	非	っ	も
ら	る	他	そ	も	。	ろ	そ	中	い	し	つ	て	は	い	少	現	て	抱
な	行	自	ん	し	。 。	で、	う	身	た	し	も	い	た	く	し	実	い	か
い	動	身	な	ろ	、	ま	だ	が	液	そ	の	た	な	く	ず	的	く	ず
。 。	の	が	な	、	乗	と	だ	が	体	前	窓	は	な	い	口	な	こ	口
。 。	代	ど	い	り	り	も	ね	が	が	に	際	な	か	に	に	話	に	し
。 。	償	こ	だ	越	越	に	。 。	容	何	置	の	か	っ	に	し	の	し	て
。 。	の	ま	が	え	え	食	。 。	易	だ	か	席	。 。	た	な	て	中	て	い
。 。	こ	と	で	る	る	事	。 。	に	っ	。 。	に	。 。	。 。	。 。	に	に	た	た
。 。	と	を	自	べ	き	が	。 。	想	た	。 。	座	。 。	。 。	。 。	の	妙	食	食
。 。	理	理	分	き	最	で	。 。	像	の	。 。	る	。 。	。 。	。 。	な	な	物	物
。 。	解	解	の	。 。	大	き	。 。	で	か	。 。	利	。 。	。 。	。 。	説	。 。	が	が
。 。	し	し	身	。 。	の	可	。 。	き	。 。	。 。	他	。 。	。 。	。 。	得	。 。	べ	べ
。 。	て	て	に	。 。	壁	能	。 。	な	。 。	。 。	の	。 。	。 。	。 。	力	。 。	ら	ら
。 。	い	い	降	。 。	に	性	。 。	。 。	。 。	。 。	姿	。 。	。 。	。 。	が	。 。	れ	れ
。 。	る	る	り	。 。	。 。	が	。 。	。 。	。 。	。 。	が	。 。	。 。	。 。	あ	。 。	な	な
。 。	か	か	か	。 。	。 。	あ	。 。	。 。	。 。	。 。	浮	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	く	く
。 。	は	は	か	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	か	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	な	な
。 。	わ	わ	か	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	ぶ	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。
。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。	。 。

